

令和6年度 笠間中学校の教育（グランドデザイン）

本校の教育目標

知性豊かで 思いやり深く たくましい生徒の育成

知性豊かな生徒
【学ぶ喜びを味わう】

思いやり深い生徒
【共にもちまえを伸ばす喜びを味わう】

たくましい生徒
【心身を鍛える喜びを味わう】

【めざす学校像】

- ・学ぶ喜びが実感できる学校
- ・礼儀正しい学校
- ・笑顔あふれる学校
- ・もちまえを伸ばす学校
- ・環境が整った美しい学校

【めざす教師像】

- ・人間性豊かな教師
- ・指導力がある教師
- ・信頼される教師
- ・活力に満ちた教師
- ・一人一人を大切にする教師

スローガン **【生徒の志を育む活力ある学校づくり】**
～生徒一人一人を大切に、ともに成長する～

【学ぶ喜びを味わわせるために】

- 協働的な学びと個別最適な学びの実現に向けた授業改善
 - ・授業改善のための仕組みと仕掛けづくり（実践の積み重ねと共有）
 - ・個に応じた学習指導の充実
- 新たな教育課題への対応
 - ・キャリア教育の充実（夢や目標達成に向けた努力への支援）
 - ・笠間志学の効果的な活用
 - ・ICT教育の効果的な推進
 - ・外部人材の積極的な活用
- 学習活動を行う場合に生じる困難さに対する指導の工夫
 - ・学習のユニバーサルデザインの共有
 - ・個に応じたきめ細かな支援
 - ・専門性を生かした支援

【共にもちまえを伸ばす喜びを味わわせるために】

- 温かな人間関係の醸成
 - ・学年・学級経営目標による継続的指導（自己存在感、自己決定）
- 絆づくりと居場所づくり
 - ・生徒が主役の授業・特別活動
- 心に響く道德教育の推進（ロケーション道德）
 - ・特別の教科道德の授業づくり
 - ・生徒が主体となった学校生活の見直し
- 一人一人の生徒を大切にする指導
 - ・不安や悩みへ寄り添う教育相談の充実
 - ・いじめの早期発見・早期対応
 - ・校長褒状の授与
- 学校や地域に誇りや愛着をもつ心の醸成（地域とともにある学校）
 - ・地域の人・もの・ことの積極的な活用
 - ・学校運営協議会との連携

【心身を鍛える喜びを味わわせるために】

- 健やかな体を育む教育の推進
 - ・体育の授業の充実（ITによる指導）
 - ・地域文化に根差した体力づくり（相撲・合気道・駅伝）
 - ・小中での課題の共有と継続的な指導
- 生徒自ら意識し、健康の維持増進、体力の向上を図る。
 - ・文武両道の意識づけ
 - ・心身のバランスを保つ意識づけ
 - ・自分の身を自分で守る意識の醸成
- 部活動での自主・自律の態度の育成
 - ・時間を意識した効率的な練習
 - ・個性・適性を考慮した指導
 - ・地域部活動移行の枠組みづくり
 - ・土日の地域部活動移行先との連携した指導体制づくり

【喫緊の教育課題3題について】

- 1 教職員の育成
 - ・「生徒の志をはぐくむ」協働的な学びと個別最適な学びの推進
 - ・積極的な授業公開による授業メソッドの共有
- 2 コミュニティスクールの充実を目指した取組
 - ・学校・家庭・地域の交流活動の充実
 - ・学校評価の工夫・改善
 - ・小中の学校運営協議会の交流
- 3 服務規律の確保に向けた取組
 - ・学校コンプライアンスに係る計画的・効果的な研修の推進
 - ・信頼し合い、高め合い、助け合える教師集団づくり

【3年間のスパンで取り組む学校課題】

2024年～2026年 3か年計画の1年目

- ☆ 笠間小中授業スタイルの確立
 - ICTの効果的な活用と笠間小学校との小中一貫教育の推進（中学校からの乗入れ授業）
 - 9年間を通した指導体制や指導方法の実践と評価の共有
- ☆ 教職員の働き方改革
 - 実践モデル校事業での成果と課題を生かした、RPDCAサイクルによるさらなる改善
 - 保護者・地域への発信による理解と協力

2024年度 組織目標 「SDGs 達成に向けて活躍できる生徒の育成」

【2024年：グループ目標】

- ◎1年部：進んで行動し、自分を高めようと努力する生徒の育成
- ◎2年部：周りのことを考えられる心を持ち、目標をもって活動できる生徒の育成
- ◎3年部：夢や希望を持ち、強いパートナーシップで協働し、進路実現に向けて粘り強く努力できる生徒の育成
- ◎教務部：生徒・教職員のもちまえを伸ばす、学校づくりのための連絡調整・指導の在り方の工夫